

# ウラジロアカメガシワ

か めい  
科名 トウダイクサ

がくめい  
学名 Mallotus paniculata

べつ めい  
別名



く ぶん  
区 分 もくほんるい  
木本類

ぶん ぶん  
分 布 いしがきしま いりおもてしま ちゅうごくなんぶ たいわん  
石垣島、西表島、中国南部、台湾、マ  
レーシア、オーストラリア

は かたち  
葉 の 形 らんじょうひしがた  
卵状菱形

は ぶち  
葉 の 縁 ぜんえん  
全縁

は さき  
葉 の 先 えいけい えいせんけい  
鋭形、鋭尖形

は しゅるい たんよう  
葉 の 種類 単葉

は つきかた ごせい  
葉 の 付方 互生

は きぶ せつけい  
葉 の 基部 切形

み しゅるい さくか  
実 の 種類 蒴果

はな がくいろ  
花・萼色

せつ  
めい  
明 道治いなどに生育し、高さ 10m になる落葉の高木です。葉は互生し、卵状で長さ 7-16 cm、葉の先は鋭尖形で、葉の表面には蜜の出るところがあります。葉の裏は純白のやわらかい毛があり鮮やかな白色をしています。葉柄の長さは 10-15 cm です。花は小さく、実は円錐状に垂れ下がり、熟すと黒褐色になります。